

## ★Qさん(経営学部3年)

本格的な受験勉強は、高校2年生の秋ごろから部活の頻度を減らして始めました。  
2年生の夏ごろからT衛星予備校に通っていました。

▶選択科目

理科:生物基礎/地学基礎

社会:世界史/倫理政経

### 〇2年の12月~3月

目標: **苦手意識克服**

【この時期の勉強】

苦手科目だった数学に特に力をいれて勉強していました。数学は、青チャートや学校の問題集を使い、「**公式を覚える→実際に使ってみる**」を繰り返し演習していました。解答を見ても分からない問題は積極的に塾や学校の先生に質問し、理解した後は**何も見ずにもう一回解く**ということを繰り返していました。

古文や化学基礎も特に苦手意識が強かったので、力を入れて勉強していました。最終的に私の得意科目は古文になったので、この時期の苦手意識は克服できるものだと思います。

【ワンポイントアドバイス】

まだ周りの意識が高くないこの時期に、**苦手科目に向き合うこと**はとても効果的だと思います。周りと比べ**伸びが顕著に表れ**、自信がつかます。いつかは克服しないといけない苦手科目。今、この瞬間から向き合い始めよう!

➤ 参考書等

国語	数学	英語
・最強の古文 ・重要古文単語 315 ・予備校の講座	・青チャート I A II B ・Advance I A II B ・予備校の講座	・システム英単語 ・予備校の講座
理科	社会	
・セミナー生物基礎 ・セミナー化学基礎	・教科書 ・資料集	

〇3年の4月～7月

目標: **夏休みに二次の過去問をできるように、基礎固めや共通演習をする**

【この時期の勉強法】

夏に神戸大の過去問を解き始められるよう逆算して、6月までは各科目の基礎固め、6～7月で英数国の共通テスト演習を意識して勉強していました。

英語、古文は単語を覚えながらも、**毎日継続して文を読み、感覚を忘れないよう意識して勉強**していました。

また、苦手意識を克服出来なかった化学基礎を切り捨て、地学基礎を始めました。期限と目標点を決め**集中的に取り組んだ**結果、安定して高得点を取れるようになり、理科基礎にも自信を持つことが出来ました。

【ワンポイントアドバイス】

共通テスト演習を早く始め**問題傾向や時間配分の感覚をつかむ**ことで、早期から共通テストに向けての対策ができます。基礎が固まってきたら、次は**時間配分を意識して、実践的な演習**をしてみよう!

## ▶ 参考書等

国語	数学	英語
<ul style="list-style-type: none"><li>・最強の古文</li><li>・重要古文単語 315</li><li>・センターの過去問</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・最高の演習160</li><li>・センターの過去問</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・システム英単語</li><li>・Next Stage</li><li>・共通テストの類似問題</li></ul>
理科	社会	
<ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー生物基礎</li><li>・セミナー地学基礎</li><li>・地学基礎をはじめからていねいに</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・教科書</li><li>・資料集</li></ul>	

## ○夏休み

目標: **二次の過去問の演習、倫理政経の集中演習**

### 【この時期の勉強法】

夏休みは「二次試験1科目→共通テスト(理科・社会)→二次試験1科目の間違い直し→倫理政経→英数国の演習」といった感じで**ローテーションを組み、ノルマを決めて**勉強していました。夏以降、間違えた問題は一日の最後の30分を使って**ルーズリーフ1枚にまとめ**、家や移動時間で気軽に見られるようにして貯めていました。

倫理政経は学校の授業が一通り終わったこの時期に復習をはじめ、夏休みで共通テスト得点率8割を目指して参考書やセンターの過去問を使い集中的に勉強していました。

### 【ワンポイントアドバイス】

夏休みは受験の天王山と言いますが、自分の周りも全員頑張るのでライバルと差をつけるのは困難です。しかし、**さぼっていると差は開く**一方です。スマホなどの娯楽に時間を取られ過ぎないように気を付けましょう。私は、**アプリのアンインストールや、スマホを触る時間をあらかじめスケジュールリング**しておくなどの工夫をしていました。

➤ 参考書等

国語	数学	英語
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最強の古文</li> <li>・重要古文単語 315</li> <li>・センターの過去問</li> <li>・神戸大の過去問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最高の演習160</li> <li>・センターの過去問</li> <li>・神戸大の過去問</li> <li>・過去問ライブラリー (web)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム英単語</li> <li>・Next Stage</li> <li>・共通テストの類似問題</li> <li>・神戸大の過去問</li> </ul>
理科	社会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー生物基礎</li> <li>・セミナー地学基礎</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・倫理政経の点数が面白いほどとれる本</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	

03年の9~11月

目標: **弱点分野の克服、過去問を時間以内に終わらせる**

【この時期の勉強法】 (共通: 二次→30:70)

マーク模試が6月ごろから合計6割で停滞していたため、向上に向け演習していました。具体的には、**毎日全教科触れられる**ようにし、特に英語・数学・古典は塾のコンテンツや過去問ライブラリーといったサイトを使い、**他大の問題を1日1個以上解く**ようにしていました。

理科、社会は問題を解きながら、分からないところは**教科書に立ち返り、周辺を含め理解**することを心掛け勉強していました。

【ワンポイントアドバイス】

この頃から問題が枯渇し始めます。私は、塾で**模試の過去問**を手に入れる、過去問ライブラリーやT進データベースといった**サイトから過去問を引っ張ってくる**などして問題を集めていました。また、特に役立ったと思った問題は**ファイルに解答と一緒にまとめ**、電車の中など隙間時間で解き方の復習をしていました。

▶ 参考書等

国語	数学	英語
<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸大の過去問</li> <li>・他大の過去問</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸大の過去問</li> <li>・他大の過去問</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム英単語</li> <li>・Next Stage</li> <li>・神戸大の過去問</li> <li>・他大の過去問</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>
理科	社会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー生物基礎</li> <li>・セミナー地学基礎</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・倫理政経の点数が面白いほどとれる本</li> <li>・センター試験の過去問</li> </ul>	

**〇3年の12月～共通テスト本番**

目標: **共通テスト本番で8割、国語の安定**

【この時期の勉強法】(共通:二次→9:1)

点数の変動が激しく、不安要素だった国語は模試のセンター型過去問を約1ヵ月間**毎日継続**しているうちに8割を安定して取れるようになりました。

その他の科目も以前と同様、毎日全教科触れられるよう演習していました。

また、直前期にはまだ手を付けていなかった追試の問題や、各予備校のパックを**時間通りに解**くなど本番を意識して学習していました。

【ワンポイントアドバイス】

12月の模試で 6.2 割だった私は、神戸大のボーダー8割には程遠く、親や友人などからは無謀だと言われていました。しかし、自分の勉強量に絶対の自信があったため、塾の先生と話すなどして**メンタルを保ちながら**本番まで走り切ろうと思って勉強していました。

今までの成績がどうであれ、**全ては共通テスト本番の点数次第**です。余裕だからと油断せず、足りないからと諦めず最後まで**自分を信じて**頑張ってください!

➤ 参考書等

国語	数学	英語
<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験の過去問</li> <li>・予備校のパック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験の過去問</li> <li>・予備校のパック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム英単語</li> <li>・Next Stage</li> <li>・センター試験の過去問</li> <li>・予備校のパック</li> </ul>
理科	社会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター試験の過去問</li> <li>・予備校のパック</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・倫理政経の点数が面白いほどとれる本</li> <li>・センター試験の過去問</li> <li>・予備校のパック</li> </ul>	

○共通テスト後～二次試験まで

目標: **神戸大合格**

【この時期の勉強法】

私立の受験が終わるまでは、他大の過去問や私立の過去問の演習をしていました。

私立入試後は二次試験に向けて過去問や類題をひたすら解くのみです。

夏に解いた**10年分の過去問**や、学校で印刷してもらった**S台やK合塾のオープン模試**約10年分、東進データベースというサイトで手に入れた**15年程前までの過去問**などを使い、**毎日二次の問題3科目分**を解いていました。

現代文や古典は学校の先生に**添削指導**をお願いすると、あっという間に高得点を安定して取れるようになりました。

【ワンポイントアドバイス】

英・国のオープン模試の過去問は、本番の問題とは少しずれているのでおすすめしないうです。問題が枯渇した分には、神大よりレベルの高い傾向の似ている他大の問題を解くのを推奨します。国語は東大、古文は阪大、英語は名古屋大や北大などが私のおすすめです。

➤ 参考書等

国語	数学	英語
・私立の過去問 ・神戸大の過去問 ・他大の過去問	・私立の過去問 ・神戸大の過去問 ・神大オープンの過去問 ・他大の過去問	・私立の過去問 ・神戸大の過去問 ・神大オープンの過去問 ・他大の過去問
理科	社会	
・なし	・なし	